

緑のセンターだより

No.280 令和4年7月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ヤナギラン

アカバナ科ヤナギラン属

Chamaenerion angustifolium

夏の山道を歩くとスキー場や林道の法面などに赤紫色の花をつけたヤナギランが群生しているのが見当たることがあります。背丈が1~1.5mほどあり、7~8月の開花期には良く目立ちます。茎はほとんど枝分かれせず、まっすぐに伸び、細長い葉は互生して、花は総状花序で4弁の鮮やかな赤紫色の花が、下から順に少しずつ咲き上がっていきます。



ヒメヤナギラン (カナダ)

和名の由来は細長い葉がヤナギの葉によく似ていることと、きれいな花をランに見立てたものです。昔の人は花がきれいだと何でも〇〇ランや〇〇ボタンと呼んでいたらしく、ラン科ではないのにランと名づけられたものにはスズラン、オリヅルラン、クンシラン、リュウゼツランなどがあり、ヤナギランもその一つです。

世界ではヨーロッパ、アジア、北アメリカなどの北半球に広く分布し約10種、日本には1種あり、本州中部以北に見られ、北海道では知床半島まで分布します。上の写真はカナダのヒメヤナギランです。

北アメリカでは山火事跡に真っ先に生えて大群落となることがあり英名ではファイヤーウード（火の雑草）と呼ばれているそうです。また、赤い総状花序の花が炎のように見えることから「森の炎」と呼ばれることもあります。

花が終わると細長い5~8cmのさや状の種がで、やがて褐色に熟すと縦に4つに裂けてアカバナ同様にはじけ、白い絹毛をつけた1mmほどの種が飛び散り、風に乗って遠くまで旅立ちます。そのころ地下では地下茎を伸ばして翌年の芽が形成され、芽が完成するころには地上部は枯れて休眠に入ります。

土壌が安定し、他の植物が侵入することによって群落が消滅するともいわれ、長くは続かず数年たつと消えてしまうようです。かつて千歳空港の造成時には敷地が一面ヤナギランで覆われたこともありましたが、今はどうなっているのでしょうか。

ヤナギランは豊平公園の野草園や滝野すすらん丘陵公園のカントリーガーデンで見ることができます。

参考文献 世界の植物：朝日新聞社、続北方植物園：朝日新聞社、日本の野生植物：平凡社他



炎のようなヤナギラン



カムチャツカ、コリャーク山を望むヤナギランの群生



花後は白い絹毛が目立つ

7月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	刈り込み			イチイなど生垣の刈り込み。
		緑枝挿し木			イチイ、ヒバなどは夏の剪定枝で挿し木可能。イチイは芯枝を使用。
		病害虫防除			マツやカエデ等の害虫（ナガチャコガネムシ、カイガラムシ、グンバイムシ他）の防除
	花木	花後剪定			バラは1番花後に5枚葉上で切り戻し。ボタンは子房部ごと花がら摘み。
		切り戻し			バラの株元から出るベークンシュートは30cm～60cmに切り戻す。
	果樹	袋掛け			ナシ、リンゴ、モモ、プルーンなど摘果・薬剤散布後に袋を掛ける。
	野菜	種まき			軟弱野菜類（ホウレンソウ、コマツナ、シュンギク、秋どりハクサイ等）の播種。
		病害虫防除			果菜類=アブラムシ、ハダニ、コナジラミ等。葉菜類=アオムシ等。既定の農薬を規定量で。
		整枝・脇芽掻き			ナス、トマト、キュウリ、ピーマンなど、風通しと日当たりを考慮して分枝を摘み取る
	花壇・他	夏花壇植込み			ペゴニア、マリーゴールド、ペチュニア、インパチェンス等。
室内園芸	鉢花	摘心・花がら摘み・追肥			花がら摘み、切り戻し、追肥。
		移植・株分け			ジャーマンアイリス、アヤメ類の株分け、移植。
		刈り込み・追肥・灌水			草丈5～6cmになったら3～4cmに刈込み。乾燥期はスプリンクラー等でしっかり灌水
		灌水・追肥			ブーゲンビリア、ハイビスカス、ポインセチアなど花木類の水切れ・肥料切れに注意。
	鉢花	植替え			ハイビスカス、ランタナ、ノボタン、木立ペゴニア等、植替え出来なかった花木類を。
		病害虫防除			オンシツコナジラミ、カイガラムシ、ハダニ、アブラムシ、スリップス等。スプレー式総合剤が便利
		挿し木、挿し芽			ハイビスカス、ノボタン、ペゴニア類、アザレア、ツツジ類など。
	洋ラン	肥料・灌水			多くの着生ラン類は成長期で灌水、肥料は欠かせない。液肥は1000倍以上に希釈
		置き場所・日当たり			シンビジウム、デンドロビウム（ノビル系）は戸外の日陰。コチョウランは室内
	多肉植物	植替え・挿し木			アロエ、クジャクサボテン、ハナキリン等、この時期に植替えや挿し木が可能
		置き場所と日当たり			強い日差しに突然当たると日焼けする。日中の日差しを避けられる置き場所に。
	観葉植物	植替え・挿し木			ドラセナ類、ゴムノキ等の植替え。剪定枝は挿し木可能
		施肥			施肥効果が出る時期で、育てたい株は置き肥や液肥を与える。
	観葉植物	病害虫防除			オンシツコナジラミ、カイガラムシ、ハダニ、アブラムシ、スリップス等。スプレー式総合剤が便利



園芸 Q&A

Q ジャーマンアイリスの株がとて大きくなったので、植え替えの時期や方法を教えてください。

A ジャーマンアイリスは親株に小株を作ります。長年そのままにしておくと根茎が重なってしまいます。良い花を咲かせるには3～4年に一度、株分け、植え替えをしましょう。

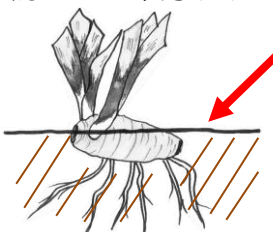


↑重なった根茎



←根茎を分けて、葉切りした後

1. 植える場所と土質・・・日当たりが良く、水はけのよい、乾燥気味で、弱アルカリ性の土地を好みます。
2. 植え替え時期・・・7月または9月に行い、冬までに充分活着させます。翌年開花させるには7月の方が良いでしょう。
3. 根茎の分け方・・・根茎を大きく掘り上げ、土を落として子株のついた親株をくびれた個所で折るか、鋏で切り分けます。1株に1～3芽が付くように分けます。子株で大きいものは子株だけでも良いでしょう。今年花の咲いた花径は基部で切り落とします。
4. 切り口の乾燥と葉の処理・・・腐敗や病気を避けるために2～3日陰干しにして切り口を乾燥させます。葉は蒸散を防ぐため半分以下の長さに切り詰めます。
5. 植え付け・・・間隔は20cm以上、深さは根茎の半分が土の上に出る程度の浅植えにします。根茎を安定させるために根はしっかり深く植え、押さえ付けておきます。
6. 植え付け後・・・乾燥を好みます。病気を避けるため水、肥料は与えません。



植付け
ここまで埋める。
根はしっかり深く植える。





豊平公園

エアープランツ展
6/28 (火) ~ 7/3 (日)

展示会情報

百合が原公園

フクシア展
~ 多彩な花色と花形のフクシアコレクション ~
開催中 ~ 8/14 (日)

ユリ展
~ 原種をはじめとしたユリの紹介 ~
開催中 ~ 7/18 (月祝)

色彩豊かに



白樺林では7月初旬よりアジサイが色づき始め、緑のセンター周辺ではアナベルが咲き誇ります。池のまわりでは菖蒲やヤマアジサイが真夏の景色を彩ります。野草園では8月初め頃からヤナギランが咲き始めます。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

咲き乱れる世界のユリ



百合が原公園「世界の百合広場」では最も多くのユリが開花や見頃を迎える7月。美しく優美な姿が楽しめる園芸品種のほか、貴重な原種など約100種類ものユリをご覧ください。

「王者のユリ」の名を持つリーガルリリー3,000株の大群落や純白の花を咲かせるマドンナリリー、星形花壇や中央花壇では華やかな色合いのアジアティックハイブリットが一面に広がります。



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分

百合が原公園

花木が爽やかに

園内では、7月上旬にノリウツギやスモークツリーが見頃になります。また、7月下旬にはネムノキの淡いピンク色の花を見ることができます。



スモークツリー



ネムノキ

また、7月は樹木の剪定やロープワークの教室が目白押しです。この機会にぜひ体験してみませんか。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス(大69)
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

(みどりむ)

イベント情報（7月～8月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
洋ランの基礎知識	7月2日(土)	13:30～	200円	20名	受付中
庭で役立つロープワーク	7月3日(日)	13:30～	200円	20名	受付中
【ミニ園芸教室】イチゴの育て方	7月9日(土)	13:30～	200円	20名	受付中
【盆栽講座】夏の盆栽管理	8月2日(火)	13:30～	1500円	10名	7/12(火)～
【あけび工房講習会】 山形産あけびのハンギングバスケット～アジサイ付き～	7月27日(水)	10:00～	3800円	15名	7/12(火)～
【園内自然観察会】夏の観察会	7月2日(土)	10:00～	200円	15名	受付中
【やさしい宿根草講座】 秋が美しい北国だから使いたい宿根草	7月30日(土)	10:00～	500円	20名	7/12(火)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会、イベント】	開催日	時間	教材費	定員	事前申込
多肉の寄せ植え	7/2 (土) 7/10 (日)	10:00～15:00	500円	50名	不要
テラリウム	7/3 (日) 7/17 (日)	10:00～15:00	500円	50名	不要
ユリツアー「世界の百合広場を巡る」	7/10 (日)	10:30～12:00	330円	20名	受付中
ボランティアによるユリガイド	7/3 (日)、7/10 (日)、 7/17 (日)	13:00 センター前集合	無料	なし	不要
ボランティアによるお散歩ガイド	7/2 (土)、7/9 (土) 7/16 (土)、7/23 (土)	13:00 センター前集合	無料	なし	不要



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
マツ類の整枝・剪定1日実践コース （一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。）	7月10日(日)	10:00～15:00	1,000円	20名	受付中
常緑樹を小さくする	7月24日(日)	10:00～	300円	30名	7/12(火)～
ロープワークを心得る	7月24日(日)	13:30～	300円	30名	7/12(火)～
オンコの整枝・剪定 1日実践コース （一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。）	7月31日(日)	10:00～15:00	1,000円	20名	7/12(火)～